



金城学院幼稚園

2022年度

こどもニュース

2022・10・11

発行

No. 13

みんな大好き！朝の体操

2学期から朝の体操が始まりました。9時に「朝のテーマ」と呼ばれる音楽がかかり、それを合図にクラスの旗の前に2列に並んでいきます。

1列は年長児と年少児、もう1列は年中児が並びます。年長児は間に年少さんを挟んで並ぶのですが、並び方や間隔の開け方を「ここだよ」と自然に教えていて見学に来ていた他の保育園の先生方が感心していました。普段からの関わりの力ですね！

生活を整えて

登園時間は8時30分から50分までです。お仕度をして9時の体操始まりに間に合うよう余裕を持って登園しましょう。「みんなが並んでいる」「体操が始まってしまっている」状況のところに入っていくことは子どもでも抵抗があるものです。逆に「遅くなっても平気」という感覚が身についてしまうと、大きくなつてからも修正していくことは難しくなってしまいます。

スムーズに朝のスタートが切れるよう生活習慣を整えることは幼児期では大人の役割です。子ども達は体操が大好き！気持ちよく参加できるといいですね。

大きな行事は「過程」が大事～運動会に向けて～

朝のテーマの後は日替わりで様々な体操を楽しめます。今年は「ぼよよん行進曲」です。(どんな体操か、子ども達に聞いてみてくださいね!)体操の後は運動会で取り組む、かけっこやりレー、年齢ごとのスペシャル競技を毎日少しずつ楽しんでいきます。気候も良く身体を動かしたいという気持ちが自然に生まれてくるこの時期、こうして日常の生活の中に運動する遊びを取り入れながら少しずつ運動会へ向かう気持ちも育

んでいきます。行事は毎日の遊びの延長線上にあると考えているからです。当日ももちろん大事ですが大きな行事ほど「過程」が大事。年少さんは初めての運動会、日頃と違う環境の中でも充分楽しめるように、年中さんは思いっきり身体を動かす喜びを感じられるように、年長さんは最後の運動会です。仲間と力を合わせ競技に取り組むだけではなく、最年長児として運動会の運営にも関わるようにと願っていますから様々な役割を担ってくれます。ゴールのテープを担当してくれたり、道具を出してくれたり、年下のお友だちの競技のお世話をしてくれたり…と大活躍の予定です。どれも急にできるようになるわけではなく当日までの毎日の積み重ねの中で育つものです。日々の遊びや活動との連続性を大事にしていきたいと思っています。

一人ひとりの成長をみんなで喜び合う運動会に

また、行事を楽しみにしていても、一生懸命準備をしていても当日は普段通りに力を出し切れる子ばかりではありません。いつもと違う、たくさんのおうちの方に圧倒されたり緊張や恥ずかしさでドキドキして力を出し切れない子もいることと思います。そのような姿も今現在のお子様の成長の姿と受け止めていただきたいと思います。そして異年齢のクラス編成では子ども達は自分が参加しない競技でも仲良しのお兄さん、お姉さん、あるいは年下のお友達が出場するのでみんなで応援しあう姿があります。おうちの方々にとっても我が子だけではなくクラスや学年を超えて一人ひとりの頑張りを応援し成長の喜びをわかちあえる一日となりますように。

運動会についてのお願い

今年度も新型コロナウィルスの感染拡大防止対策のため、残念ですが参加できる保護者の方を園児一人につき2名と限定させていただきます。とはいえ、大勢の方が来園します。お互いに充分に距離をとっていただき安全のためのルールを守ってご参加ください。先日お渡ししたお便りに当日のルールやお願いがたくさん書いてあります。どうぞよく目を通していただきますようお願ひいたします。

運動会当日までの「過程」をお伝えすることもニュース、今回は学年ごとのあつまりの様子です。

児玉芽 



年 長 あ つ ま り

☆にじぐみさんと年少さんにメダルを作りました！

運動会でにじぐみさんと年少さんに、メダルのプレゼントをしようかと話をすると、「作りた~い」「にじぐみさんも年少さんもかわいいよね」と笑顔で話す年長さん。「年少の時にもらったメダル、まだ家にある！」「わたしも！！」と話し合っていくうちにメダルのことを思い出し、「どんなメッセージを書きたい？」と聞くと「がんばったね」「はしるのはやかったね」「すてきだったよ」などにじぐみさんや年少さんへの思いをたくさん発言してくれました。日常生活の中で深く関わっているからこそ、このような言葉がたくさん出てくるのだと思います。縦割り保育の良さだと改めて感じました。

今年は花の形をしたメダルです。豪華な感じでステキです！年長さんが丁寧に一生懸命作りました。楽しみにしていてくださいね。

※ステキですが紙で作ってある為、やや破けやすいのでお取り扱いにはご注意を。

“よいドン”の競技が終わり次第、座席でお子さんから受け取っていただきたいと思います。よろしくお願ひします。)



☆係を決めました！がんばります！！

私たちは子ども達に「主体的に生きてほしい」という願いがあります。幼児期の「主体性」は毎日の生活を自分で決めたり「つもり」を持って過ごせることではないでしょうか。そんな願いのもと、毎年の運動会では保育者だけが運動会を進めるのではなく、年長さんが中心となって運営をしてきました。今年の年長さんも係を担ってもらいたいと思い、係決めを行いました。「決めるときに大事なことは？」と聞くと「自分で決める！」とさすがキャンプでの係決めの経験が生かされています。まず第一希望を言ってもらうと、係によって人気のあるものとそうでないものがありました。中には「こっちに代わってもいいよ」とみんなのことを思って係を変更してくれる子もいました。係によってはくじ引きになった子もいて、残念ながら外れてしまった子もいましたが、みんな自分の係が決まると「よし！がんばるぞ！！」という頼もしい表情でした。是非、運動会当日、係を担って頑張る年長さんに温かい拍手をお願いします！

では係を紹介します。



- ・にじ旗係…開会礼拝、体操時先頭に並び年中さんのかけっこで使用できるよう旗を移動させてくれます。またにじぐみさんの“ラン Run らん♪”後にじぐみさんにメダルをかけてくれます
- ・メダル係…年少さんの“よーいドン”的に年少さんにメダルをかけてくれます。
- ・年少係…年少さんの“よーいドン”で、年少さんが並べるようにお手伝いしたり走った年少さんにタッチしたり、年少さんをサポートしてくれます。
- ・道具係…競技で使用する道具の準備や片付けなど力仕事をしてくれます。
- ・ゴールテープ係…年中さんのかけっこでゴールテープを担います。
- ・プレゼント係…未就園児のかけっこで“頑張ったね”とプレゼント（ノート）を渡します。
- ・アナウンス係…様々な競技をみんなが頑張れるように、メッセージを自分で考えアナウンスしてくれます。



☆今年の年長スペシャルは…「こころをひとつに」

「今日はリズムをするよー」と声をかけると、「やったー！」と歓声が上がるほどリズム遊びが大好きな年長さん。音楽に合わせ、広い遊戯室で身体を思いっきり動かす楽しさ、気持ち良さを知っているからこそその姿だと思います。

子どもたちは、入園した頃から、年上児が側転をする姿、風を切りながら走るかっこいい姿を憧れのまなざしで見てきました。「自分もあんな風にできるようになりたいな」「ちょっと挑戦してみようかな」と取り組んでみたり、「難しいからやりたくない」「上手くできない…」と涙したり。様々な葛藤を経て、今の姿があります。「難しい…だけど、あきらめない！」という気持ちの大切さは、これまでの年長さんたちが教えてくれました。縄跳びづくりの活動では、「できた！」という喜びや達成感、自分への自信や信頼感、そして一緒に取り組む仲間がいるという安心を感じ、成長していく子どもたちの姿がありました。

今年の年長スペシャルは、継続して楽しんできたりズム「ギャロップ」「とんぼ」「うらがえし」、そして、初めて「川」というリズムに挑戦します。「…だけど、やってみる！」という気持ちで、友だちと一緒に力を合わせる子どもたちの姿を、是非、楽しみにしていてください♪





「ギャロップ」

手をピーンと伸ばし、タッカタッカ♪のリズムに合わせて、ギャロップ。最初はスキップの動きになってしまっていた子も、できるようになってきました!!

「とんぼ」

慣れ親しんでいるリズムですが、年長さんはアレンジバージョン！音が止まったところで、バランスポーズまたは側転に挑戦します！

「うらがえし」

クラス活動の中でも異年齢児とペアになり、「うらら～うらら～♪」と歌いながら遊ぶ「うらがえし」。今回は、年長児全員が大きな輪になり、挑戦します。子どもたちの真剣な表情に、保育者もドキドキです。手と手が離れることなく成功するかな？

「川」

「ちょっと難しいリズムなんだけど…」と初めて紹介した時、子どもたちから「やってみたい！」という声。とっても意欲的な年長さんです。「川」は、波を表現する部分と渦を表現する部分と2部構成。波は、大きく腕を上下に動かし、全身を使いながら走って表現します。渦は、つま先立ちで、いち、に、いち、に…リズムに合わせて歩きます。これが難しい!!そして大きな渦を1つ作り、その後、中心に向かって渦巻きを作っていきます。波から渦へ、渦から波へ。みんなでリズムを刻みながら形を変化させるのは、お互いの位置関係を配慮したり、全体をイメージしながら協力して動いたりと難易度が高く、只今挑戦中です！

なかなか思うようにできない…という雰囲気が子どもたちの中に漂っていた時、「初めてのことに挑戦する難しさ」や「年長さんだからこそできる力があるんだよ」という話をしました。子どもたちからも、「力を合わせた方がいい」「みんなで協力して」「心をひとつにしないと上手くいかない」というアドバイス。自分のことだけでなく、友だちのことも考え、支え合うことができるようになった年長さんの姿に成長を感じ、感動♡

幼稚園最後の運動会ですね。子どもたちの姿を温かく見守って頂けたら嬉しいです。





☆リレーでは色々なドラマが…。

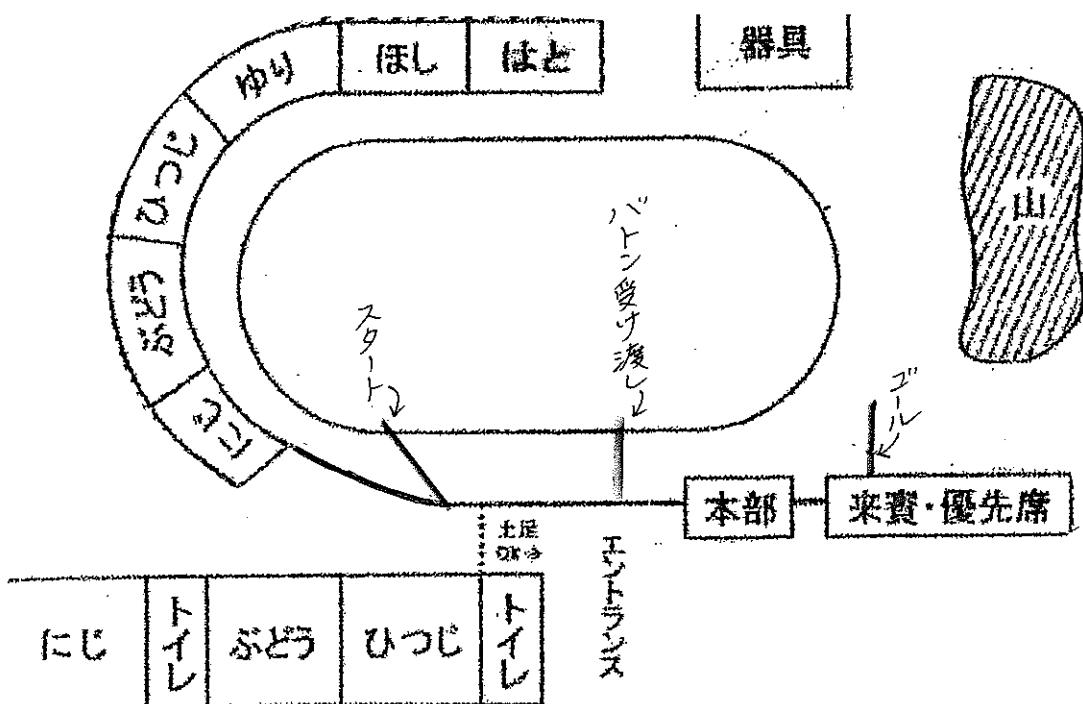
年長さん全クラスでリレーを何回か行いました。毎回何かが起こる年長さんのリレー。アンカーはゴールにいる保育者の腕の中にバトンを入れて終了なのですが、2周走ろうとする子がいたり、全員走り終わったのにもう一回走りだそうとする子、バトンが飛んでしまった子などなど…。今年はどうなる？！とやや心配ですが（笑）でも年長さんならきっと当日は大丈夫なはずです！！

リレーの順番はクラスごとで話し合いをして決めているのですが、あるクラスは一番を走りたい子が大勢いて、一人の子が「足の速い子が一番を走った方が良いよね」と提案し、第一走者を希望した子は一人ずつ走り、ストップウォッチを使って決めたそうです。走る順番を決めるのも真剣な年長さんです。

当日は“年長スペシャル”的タイトルと同じように“心を一つ！！”にして、みんなでバトンを繋げてゴールを目指したいと思います。クラス関係なく子ども達に温かい声援をお願いします！

※今年はリレーのスタート位置とバトン受け渡しの場所と、ゴール位置が変わります。お楽しみに！！

(Aki & Rina)

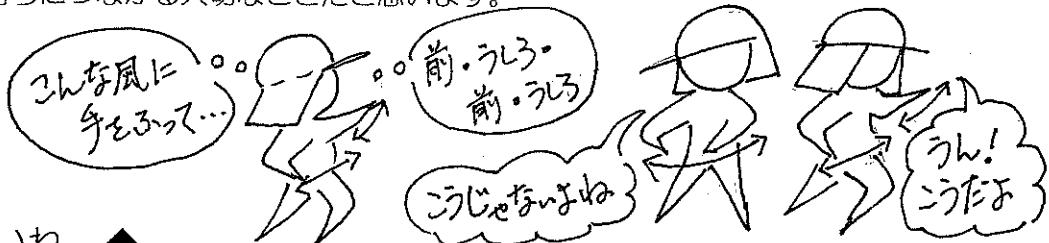


年中あつまり

◆かけっこ◆

朝の体操が始まって暫くした頃、みんなの前で走ってみました。前日に年長さんが走ったこともあって、張りきる年中のみんなでした。その時に驚いたのは、走ることを楽しんでいる姿です。そして…年中のあつまりで「かけっこどうだった？　みんなの前で走ってみて、ドキドキしなかった？」と感想を聞いてみました。子どもたちから出た言葉は「楽しかった(^o^)」「おもしろかった(^o^)」「またやってみたいP(^o^)」と走ることやみんなからの応援を心地よく感じているものばかりでした。この後「手をしっかり振ると足がどんどん前に出て、早く走れるんだよ」と伝えると「こんな風にでしょ」と立ち上がって手を振り出す子どもたちでした。こうした子どもたちの姿から（運動会が楽しみ！）と心の中でガッツポーズした私たちでした。

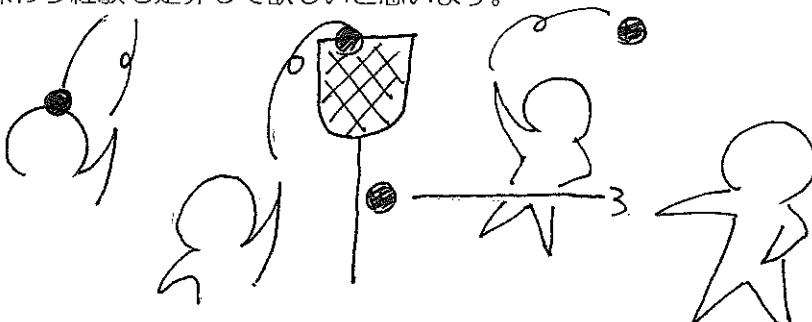
走る姿も様になってきています。速く走れるようになってきた！という自覚もあるようですが、同時に（〇〇より遅い、勝てない…）（負けた）と周りが見えてきたことで、自分と人とを比べ、悔しい思いを抱えていることもあります。見ている大人は心配になってしまふこともあります、ココが伸びしろです！自分を知ることも（悔しい～）という思いも（次こそ！）と頑張る気持ちにつながる大切なことだと思います。



◆たまいれ◆

個人競技の“かけっこ”と共に団体競技の“たまいれ”にも挑戦中の年中さんです。紅白それぞれのカゴを狙って玉を投げているつもりですが、真上に投げてしまい返ってきた玉が頭に当たったり、真っ直ぐ前に投げてカゴのポールに当たったり…なかなかカゴに入りません。狙ったカゴに向かって真っ直ぐ投げるコツやポイントを伝えると「もう一回やってみる」「もう一回やってみたい」と頑張りを見せてくれました。（難しいよ、でもやってみようかな）そんな気持ちをもった子どもたちに出会うことができました。“やってみようかな”こうした気持ちを支えていきたいと思います。

また勝敗も次への意欲になっていました。年中あつまりでは、連勝し喜び合っている赤チームの横で、一度も勝てなかつた白チームからは（ああ～また負けた）と嘆く言葉も聞こえてきました。そんなある日、年長さんや年少さん、にじ組さんの応援を受けて、初勝利!! 同じチームの子ども同士で喜び合っていました。「また勝てるかな」「勝てるよ、きっと」と次を楽しみにする声も聞こえてきました。一人ひとりの力を合わせて、勝利する喜びや楽しさを友達と一緒に味わう経験も是非して欲しいと思います。



さあ、うんどうかい当日の勝敗は…



紅白のチーム分けは…

自 (まとぐみ, ほしうぐみ
ぶどうぐみ)

(みずきぐみ, りほぐみ, はるまぐみ, みらいぐみ)

紅 (ひにぐみ, ひつじぐみ
ぶどうぐみ)

(こはるぐみ, すずめぐみ, まほむぐみ, かいとぐみ)

◆ 看板をつくっています！ ◆

バザーでガーランドを作り、皆に見てもらう嬉しさや、ひとの役に立つ喜びを感じた年中さん。年長さんは運動会で“係”という役割を担いますが、年中さんも何か“役割”を担い、もう一度嬉しさや喜びを味わう機会になってほしいという願いを込めて、看板を作ることにしました。

☆スタンプから作ったよ！

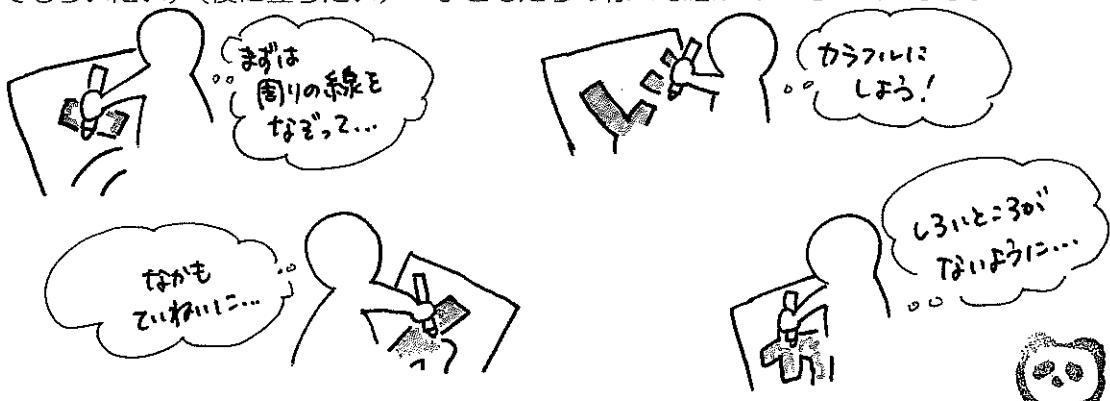
土台の画用紙には様々な形のスタンプが押してあります。今回はそのスタンプも自分たちで作りました。お友だちとどんな形にするか相談し、お互いの意見を聞く機会になりました。



スタンプは今まで繰り返し経験してきた事柄ですが、だからこそ自信をもって取り組むことができました。

☆文字はしっかり力を込めて

看板の文字はクレパスでしっかり塗り込みをしました。はみ出さないように、皆に見てもうるのでいつも以上に丁寧に、(いろんなことができるようになった自分たちの力を見てもらいたい) (役に立ちたい) …子どもたちの様々な思いがこもっています。



どの文字を作ったか子どもたちに聞いてみてください。

そして当日…お楽しみに！(子どもたちから聞いた文字は合ってるかなあドキドキ)

年少あつまり

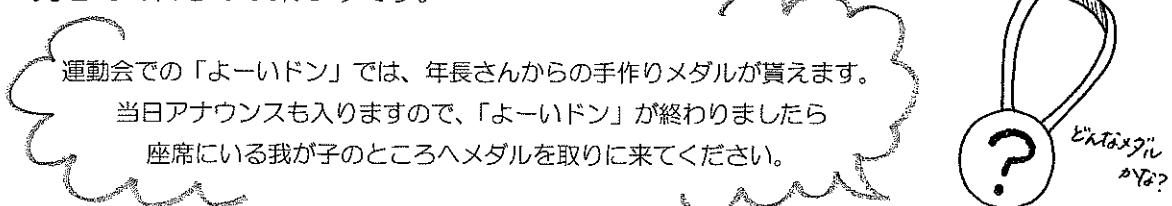
2学期の年少あつまりは保育参加も始まり、順番に来てくださるおうちの方と一緒に幼稚園周辺へのお散歩も楽しんでいます。おうちの方が来てくださることにも、道中落ちているドングリや飛んでいる虫たちなどにも目をキラキラさせている年少さん。夏の暑さも少しずつ和らぎ、身体を動かしやすい季節になり、身体を使った活動も増えてきました。そんな最近の年少あつまりの様子をご紹介します。

☆運動遊びに挑戦中！

今年の運動会当日に行う予定の「ぼよよん行進曲」。2学期初めから年少あつまりで楽しんできましたが、ぼよよん♪と跳ぶところはキャッキャッと歓声が上がるほど子供たちの大好きな体操になっています。はじめは「体操って何？」という顔をしていた年少さんも、踊ることが大好きな周りのお友達を見たり 楽しい音楽を聴いたりしているうちに自然と身体が動き始めました。

また、走ることも大好きな年少さん。先日、大学のアニー・ランドルフ記念講堂までお散歩したときは講堂前の広い場所をスピードに乗って走ることを楽しんでいました。

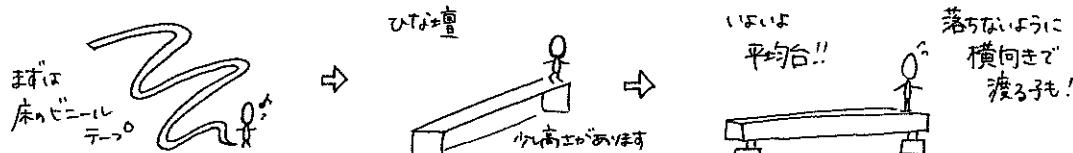
運動会当日は、「よーいドン」で直線を行って帰ってのコースを走ります。名前を呼ばれてお返事をして、「よーいドン！」の声に合わせて出発です！ 名前の返事が心の中でだったり、真っ直ぐに走っているつもりが気が付くと斜めに進んでいたり、走りたい気持ちはあるけれど恥ずかしくなってしまったり……。でも、一生懸命な年少さんは何をしていてもかわいいものです♡ 運動会当日、どのような姿を見せてくれるのか楽しみです。



そして年少あつまりでは、運動器具を使っての運動遊びにチャレンジしています。大縄を左右に揺らしての「ヘビ跳び」やフラフープを使ってのケンケンバ、鉄棒へのぶら下がりなどなど。最初は「どうやってやるの？」と首を傾げていた年少さんも、やっていくうちに「できた！」という喜びの表情へと変わってきます。

特に平均台は初めてやる子どもたちもいることから、段階を踏まえてのチャレンジを行いました。まずは足元に意識を向けてほしいという想いから、床に貼ったビニールテープから挑戦。細いビニールテープの上をそろりそろりと歩いてみる子、大股

で（でも、ビニルテープからはみ出さないように）どんどんと歩く子……様々な子どもたちの姿がありました。それを踏まえて、ひな壇を使っての平均台に挑戦☆ 少し高さがついた状態にちょっぴりドキドキしている子もいましたが、難なくクリアー。そして、いよいよ平均台に。これまでと違って高くて細い足元でしたが、子どもたちが予想以上に丁寧に歩き、渡ることができました。



できることが増えた年少さんたちの姿をぜひおうちの方にも見ていただきたいと、運動会の年少スペシャル「とんでわたってサーキット」として頑張ります。ヘビ跳びやケンケンパ、そして平均台に挑戦しますので、大きな拍手をよろしくお願いします。（当日は赤チーム・白チームに分かれます。赤チームは年少あつまりではと組に集まっている子どもたち、白チームはゆり組に集まっている子どもたちです。どちらのクラスに集まっているかはこどもニュースNo.12をご確認ください）

初めての運動会で大勢のおうちの人人がいる環境……ドキドキして緊張してしまう子やいつも以上に頑張る子など様々な子どもたちの姿が予想されますが、ぜひ暖かく応援してくださいね。

☆応援グッズも作りました！

ペットボトルの準備のご協力、ありがとうございました。ペットボトルをそれぞれのクラスの先生に渡すときには、「何に使うの？」「今日使いたい！」と思っていた年少さん、使うのを楽しみにしていました。

ペットボトルの周りにはビニルテープで飾り付けを行いました。先日のバザーに向けてのカバンづくりで既に使ったことのあるビニルテープでしたが、年少さんにとっては 使いたい長さのテープを引き出すところが思った以上に力が必要な動作で、難しい場面でした。年少あつまりでは二度目のビニルテープ！ すると……、前回よりもしっかりととした手つきでテープを伸ばすことができていて、びっくり！ また今回はペットボトルの円に近いものに貼るため、ぴったりくっつけられるようにテープを短く切ろうと、使う長さにも注目してみました。子どもたちが長さにも気を付けながら、思い思いにイメージをもって貼っている姿がたくさんありました。

完成した応援グッズを振って、早速その時外で活動してた年長さんの応援を楽しんでいた年少さんたち。運動会当日は、応援グッズを持った年少さんたちの応援にも目を向けてみてくださいね！



にじぐみ

二学期から朝の体操が始まりました。にじぐみさんは一学期からお部屋で、朝の集まりの前に体操をしていましたが、朝のテーマソングにあわせて「とんとんまえ、とんとんまえ♪」とクラス旗の前に並ぶのは初めてです。最初は促されるままに並んでいましたが、近頃は旗のすぐ前に並びたくて順番争いをしていたり、仲の良いお友だちと並びたかったりと、自分たちなりに考えながら並んでいる様子も伺えます。全学年が並んでいることに戸惑って、並ぶことができなかったり、遊びたくなって列から脱走を図る子もいます。また、毎日違う先生がリーダーになって様々な体操をするので、面白い動きに大笑いしたり、一生懸命真似してみたり、オリジナルの体操をあみだして(！？)いる子もいます。

心地よい秋の気候の下で思いっきり身体を動かすことを楽しんでもらえたならなと思います。

そして体操の後は、各学年がかけっこやリレー、スペシャルなプログラムを毎日一種目ずつ見せてくれます。そんなときもにじぐみさんは興味津々でお兄さんお姉さんたちの動きを見ています。自分の知っているお友だちがいると、「あっ！〇〇ちゃんだ！」「がんばれー！」と応援の声にも熱が入ります。クラスで作った応援グッズもみんなお気に入りです。運動会当日も大いに活用したいと思います。

そしてにじぐみさんも「応援タイム」やかけっこの「ラン Run らん♪」で頑張ります！にじぐみカラーのピンクのポンポンをもって幼稚園のみんなを応援します。ポンポンを持つだけで嬉しいにじぐみさん。お友だちと顔を見合わせながら、ニッコニコの笑顔で踊っている子もいれば、なかなか気が向かなかったり、緊張して身動きできない子もいます。そんな姿も年上児の皆には「かわい～♡」と評判です。当日はどんな姿を見てくれる事でしょう。どうぞお楽しみに♡

